

LED Day Time Lamp

No. A002050

取付・取扱説明書

AutoExe
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ”LEDデイトタイムランプ”をお買い上げいただきましてありがとうございます。本書は当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付けるときの注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取り付けの際には、内容を理解された上で正しい取付けを行ってください。また、取付完了後には本説明書は必ずお客様にお渡しください。

ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。

1. 本書に記載する説明に従って装着を行うこと。本書に記載する以外で、当製品の加工・改造・分解および、車両の改造は行わないでください。
2. 当製品の通常取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方々は自動車整備を専門に3年以上経験されている方、または当該経験者の監督下で作業が可能なる方を原則とします。
3. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ(株)発行の整備書を参照に作業を行ってください。
4. 当製品の装着は、下記に記す適合車種欄に記載する車両のみ行ってください。
5. 作業を行う前に必ず手順に従ってバッテリーのマイナスケーブルを切離してください。
6. コネクタを扱う時、切離し・接続などはコネクタ本体を持ち、確実に行ってください。
7. 無理な力でハーネスに負荷をかけないでください。
8. 部品を取扱う時は、必ずマット等を使用し、紛失することのないよう注意して作業を行ってください。
9. 作業内容に順ずる作業を行い、それに伴った寸法の工具を使用して確実に作業を行ってください。
取外した部品等は、キズを付けないよう保護シートを準備し、シートの上に置いてください。

シンボルマークの意味



アドバイス お車のために守って頂きたいこと。守らないと損害または事故につながる恐れがあります。

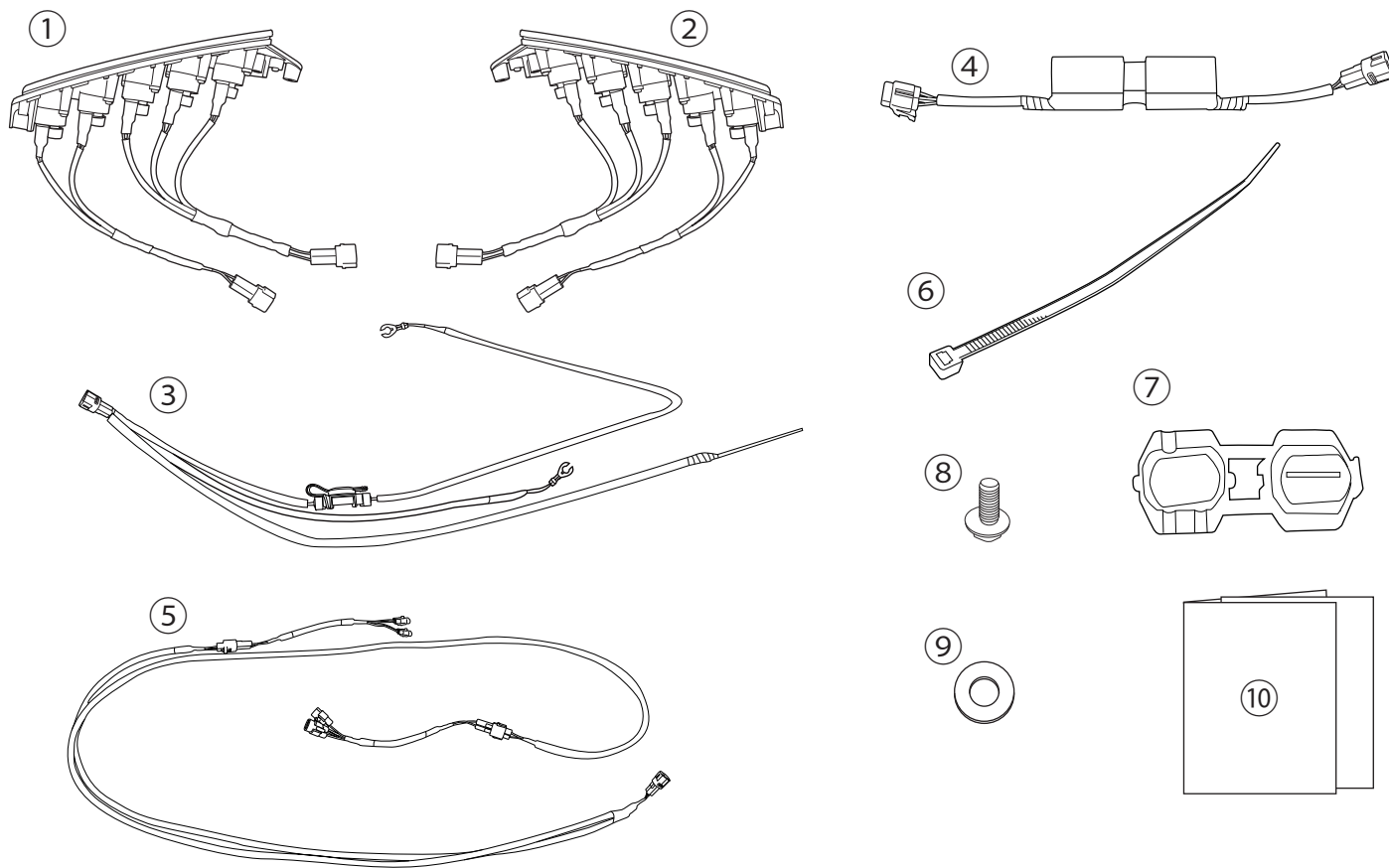
注意 安全のために必ず守って頂きたいこと。守らないと損害または事故につながる恐れがあります。

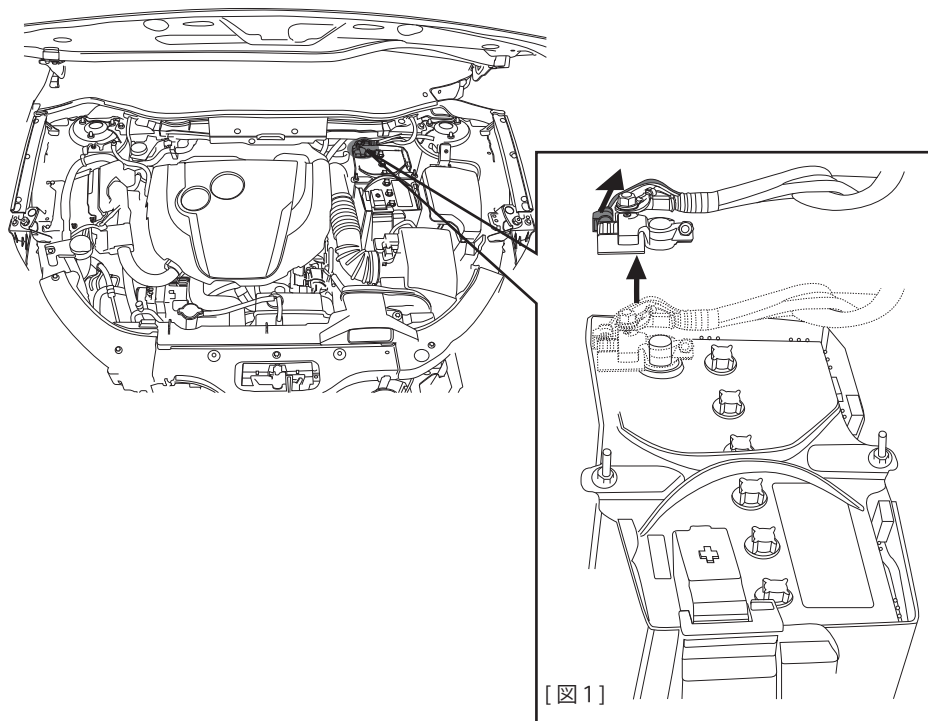
適合車種

CX-5 (KE系) 【KE-04 フロントバンパー & グリル (部品番号: MKE2E00) 装着車】

構成部品

No.	部品名称	数量	No.	部品名称	数量
①	LEDデイトタイムランプ	1	⑥	タイラップ	16
②	LEDデイトタイムランプ	1	⑦	エレクトロタップ	1
③	電源ハーネス	1	⑧	フランジボルト	4
④	ユニットハーネス	1	⑨	ワッシャー	4
⑤	接続ハーネス	1	⑩	取付取扱説明書	1





バッテリーマイナスケーブルの切離し

(1) パーキングブレーキを引き、セレクターレバーをPレンジに入れてください。

△ 警告

車両は平坦な場所に止め、パーキングブレーキをしっかり引き、輪止めをセットしてから作業を行ってください。作業中に動き出し、ケガの原因となります。

(2) 電流センターのコネクターを取外します。[図1]

(3) バッテリーマイナスケーブルを切離し、テープ等をバッテリーのマイナス端子に巻いて絶縁してください。

△ 警告

作業中のショート事故による部品損傷や感電、ケガの原因となるため、バッテリーのマイナスケーブルを切離し、端子が触れないよう、十分注意してください。

△ 警告

バンパーの取り外しは、車両サービスマニュアルを参照し部品の破損に注意してください。

バッテリーマイナスケーブルの切離し／接続

[i-stop 車]

バッテリーとの接続を断つことで、i-stop機能は作動しませんのでご注意ください。

i-stopシステム機能を作動可能な状態にするために、次の作業を行う必要があります。

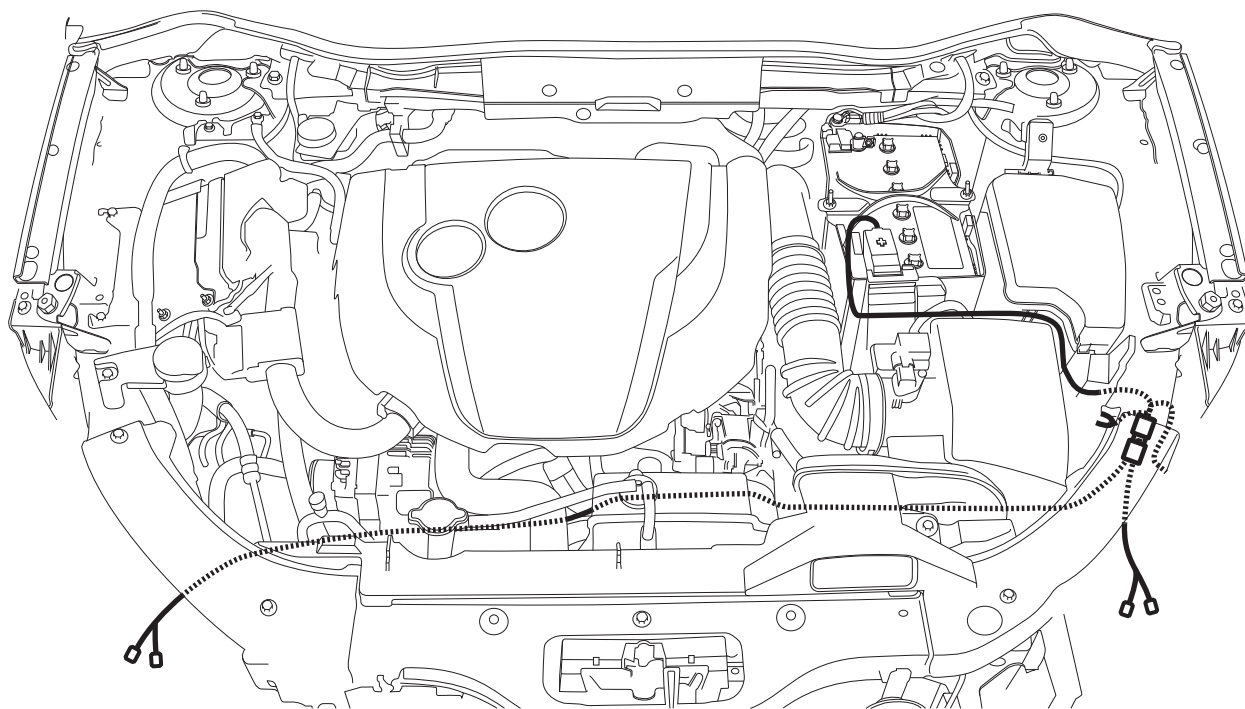
1. 必ずエンジンスイッチをOFFにしてから、バッテリーのマイナス端子・電流センサーのコネクタをはずしてください。
2. バッテリーのマイナス端子を装着後は、必ず 10 秒以上経ってから操作を行ってください。
3. 電流センサーのコネクタを接続してから、エンジンスイッチをONにし、必ず 15 秒以上（1分以内）待ってください。
4. i-stopランプが橙点灯から点滅（緑または橙）に変わるまで（約10秒間）、i-stopOFFスイッチを押し続けてください。
5. i-stopランプが点滅（緑または橙）に変わってから、エンジンスイッチをOFFにしてください。
6. ボンネットを閉じてください。
7. エンジンスイッチをONにしてから、5 秒以内に i-stop のOFFスイッチを 3 秒間長押ししてください。
8. エンジンを始動させてください。
9. i-stop のOFFスイッチを押して、i-stop 表示灯（緑色）が点灯することを確認してください。（i-stop 表示灯（緑色）が点灯しない場合は、手順7からもう一度操作をおこなってください。）
10. i-stop 表示灯（緑色）が消灯するまでエンジンをアイドリングします。
11. 必ずエンジンスイッチをOFFにしてから、再度エンジンを始動させてください

[全 車]

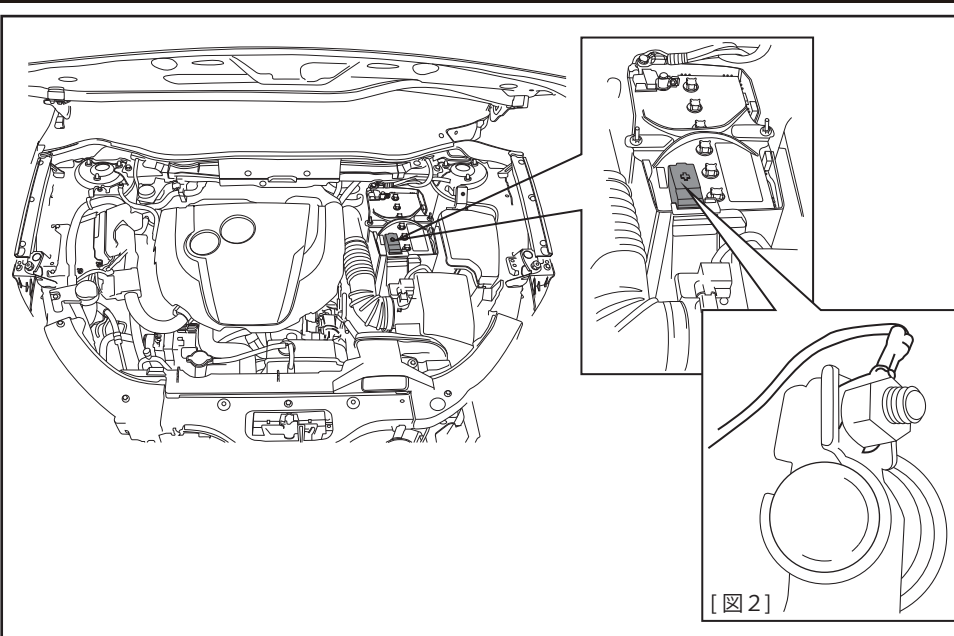
バッテリーとの接続が断られると、パワーウィンドウが自動で全開全閉できなくなります。

次の操作で復旧させてください。

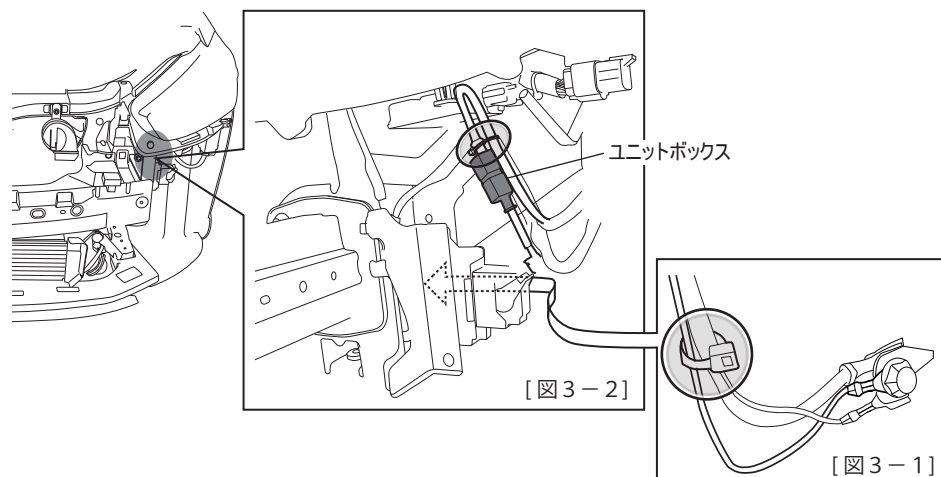
1. エンジンスイッチをONの位置にします。
2. ウィンドウスイッチを押して窓ガラスを全開に開きます。
3. ウィンドウスイッチを引き上げて窓ガラスを全閉にし、そのまま2秒間引き上げ続けます。
4. パワーウィンドウが自動で全開全閉できるかを確認します。



—エンジンルーム配線の取廻し—



(1) 配線取廻しイメージ図を参考に、③電源ハーネスのプラス端子(赤線クワガタ端子)を、車両側のハーネスに沿うように取廻し、図2を参考に、バッテリーのプラスに接続してから⑥タイラップで仮留めします。

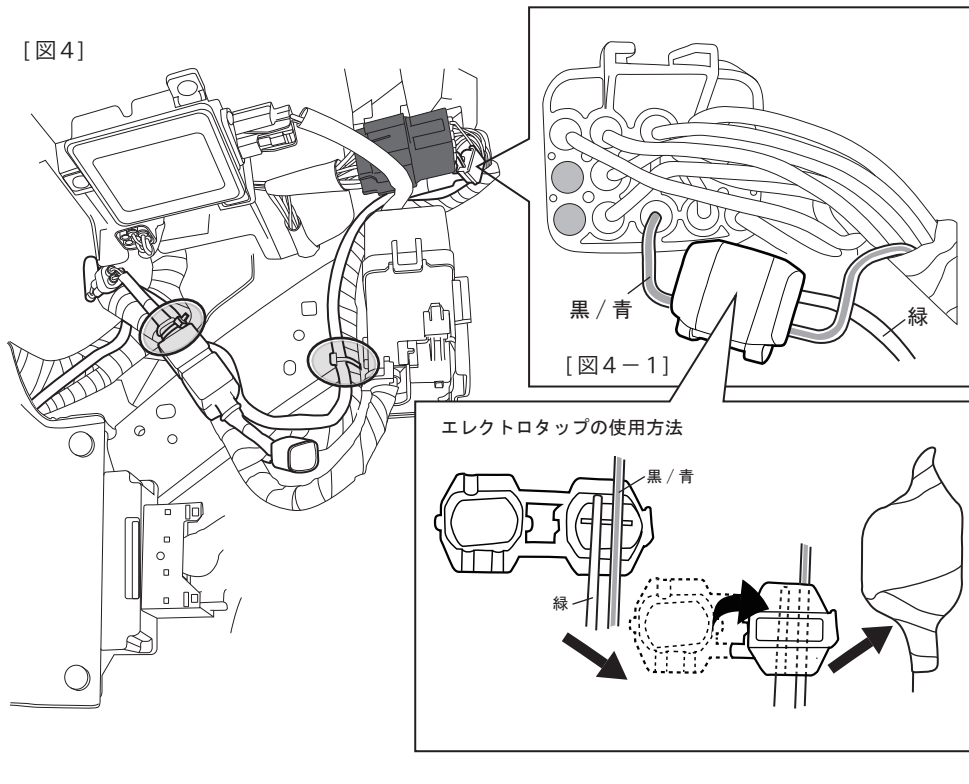


(2) 図3-1、図3-2を参考に、電源ハーネスのアース端子(黒線クワガタ端子)を助手席側タイヤハウス横のアースポイントへ接続してください。図3-2を参考に、⑥タイラップを使いハーネスを仮留めしてください。

(3) ③電源ハーネスの3極コネクタを④ユニットハーネスの3極コネクタに接続します。図3-2を参考に、接続した側のハーネスが上になるようにユニットボックスに配置します。

(4) 図3-2を参考に、接続したハーネスのうち、IG線(緑色・切りっぱなし)のみを折り返した状態で、図3-2を参考にユニットボックスの片側のみをタイラップで仮留めしてください。

[図4]



(5) 図4を参考に、③ 電源ハーネスのIG線を助手席側ヘッドライト下の灰色コネクタの付近まで取り回し、IG線をタイラップにて仮留めしてください。

(6) 図4-1を参考に⑦エレクトロタップを使用して、灰色コネクタ内にある黒/青ハーネスに、③電源ハーネスのIG線(緑)を接続します。

△注意

接続する配線を間違えないようにしてください。また、エレクトロタップが、完全に閉まっていることを確認してください。不完全な状態で使用すると不良の原因になります。

(7) ⑦エレクトロタップを絶縁処理し、⑥タイラップで固定します。

△注意

必ず通電チェックを行ってください。

(8) ⑤接続ハーネスの4極コネクタを④ユニットハーネスの4極コネクタへ接続します。

(9) 接続ハーネスの逆端は二股に分かれ、それぞれ長さが違い、先端に2極のコネクタがついています。

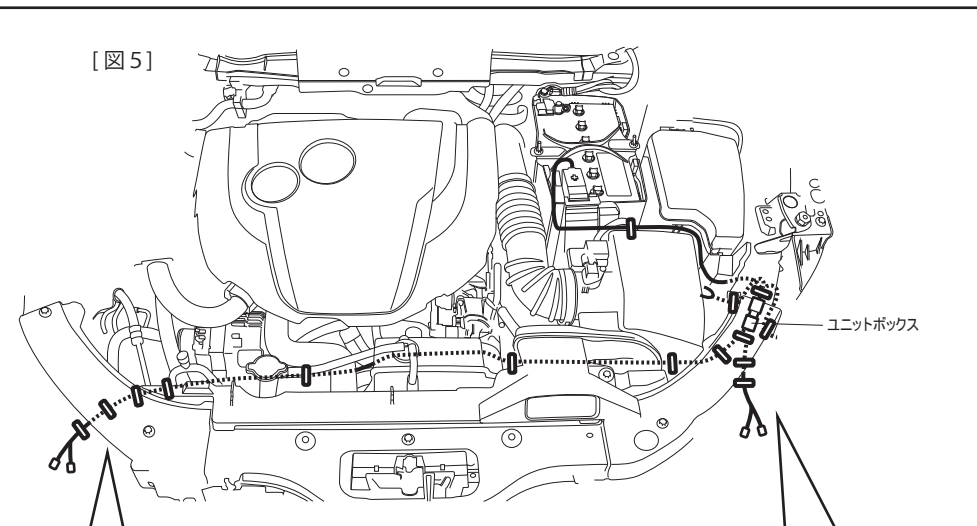
(10) 接続ハーネスの短い方を助手席側の前方へ取り回し、図5を参照に先端の2極コネクタ×2を車両前方まで取廻しておきます。

図5-1を参照に⑥タイラップを使用してハーネスを仮留めします。

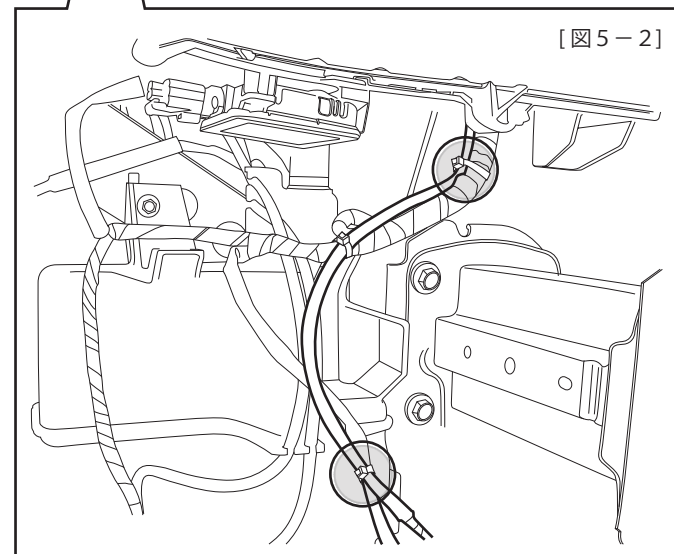
(11) 接続ハーネスの長い方を、純正ハーネスに沿わせながら運転席側へ取り回し、図5を参照に、先端2極コネクタ×2を車両前方まで取廻しておきます。図5-2を参照に⑥タイラップを使用してハーネスを仮留めしてください。

(12) これまでの作業で仮留めしたタイラップすべてしっかりと留めてください。

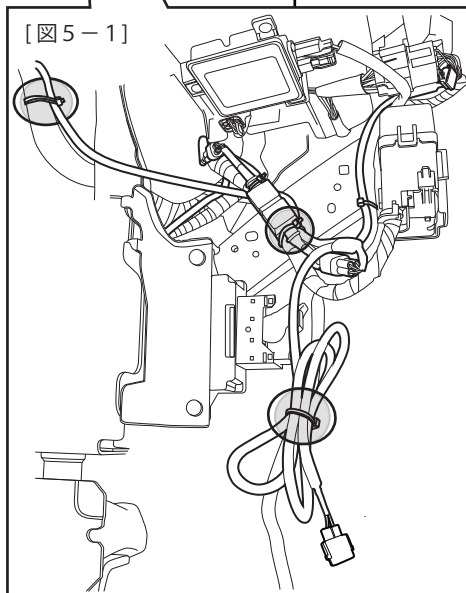
[図5]



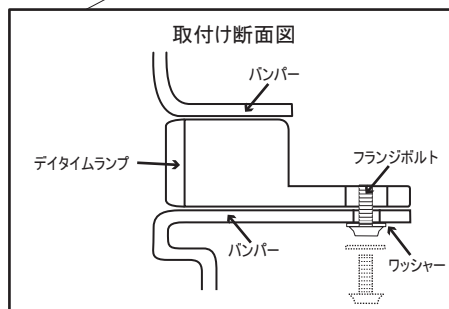
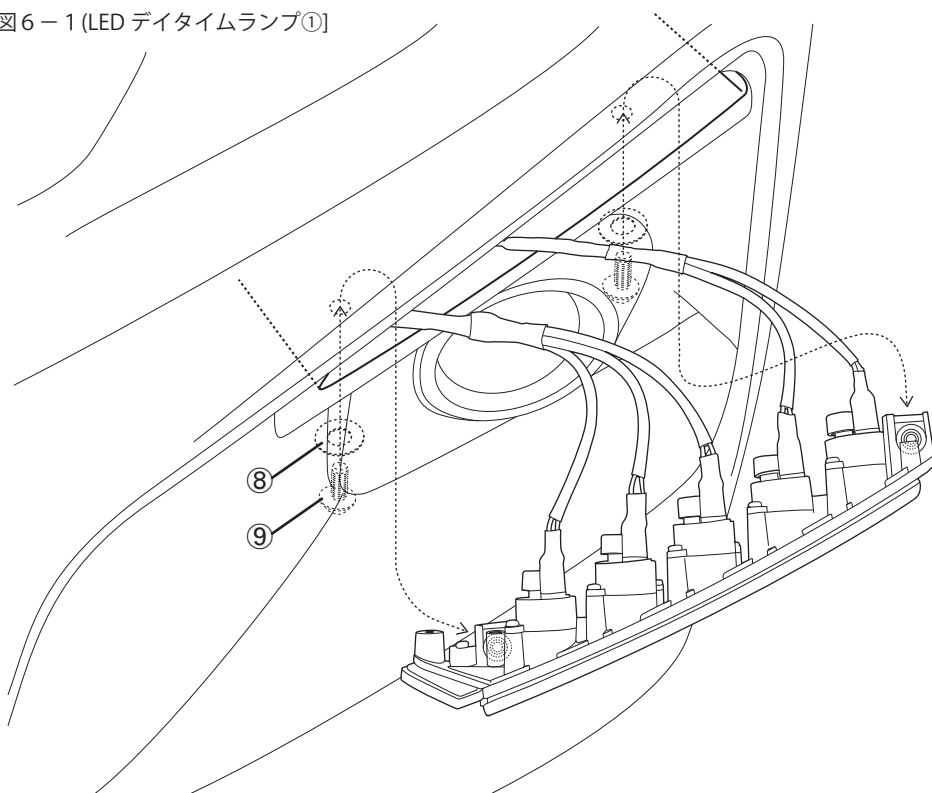
[図5-2]



[図5-1]



[図6-1 (LED デイタイムランプ①)]



(12) ①②デイタイムランプをフロントバンパーに挿入し、⑧フランジボルト、⑨ワッシャーを使用して固定します。

(13) デイタイムランプの2極コネクタ×2を⑤接続ハーネスの2極コネクタと接続します。

⑤接続ハーネスにたるみがある場合、図5-1を参考に⑥タイラップで束ねてください。

(14) バンパー取付けの直前でフォグランプのコネクタを再接続します。

(15) 接続ハーネスとフォグランプのハーネスを、まとめてタイラップで束ねてください。

(16) バンパーを車両に復元し、P2バッテリーマイナスケーブルの切離し/接続を参照し、マイナスターミナルを再接続してください。

警告

マイナスケーブルの接続手順を誤ると、車両がバッテリーの状態を把握できなくなり、i-stopしなくなる恐れがあります。必ず手順に従ってマイナスケーブルを接続してください。

(17) デイタイムランプが正常に作動していることを確認し作業完了です。

警告

バンパーの復元は、バンパー&グリルに付属の説明書を参照し部品の破損に注意してください。また、車両配線・製品ハーネスのかみ込みに注意してください。

[図6-2 (LED デイタイムランプ②)]

